



# 御朱印・御制札預り証文作成願書控（翻刻付き）

覚

① 覚

② 一岐阜町

御朱印并御制札之儀、私先祖加納久左衛門と養父久左衛門迄

四代之間代々御守仕候処、右久左衛門儀式拾壹年以前相  
御朱印并御制札共惣年寄

果其砌男子無御座候付、御朱印并御制札共惣年寄

賀嶋清左衛門方江当分預ケ候様被仰聞候付、右者代々久左衛門

家二御守仕暫茂他家江移シ申儀無御座候段、御歎申

上候得者大切之品後家二難為取扱旨重而被仰聞候付、

奉畏右清左衛門其外町役人連印之預り証文請取、當分

清左衛門方江預ケ置申候、然處此度清左衛門病死仕候付、

何方江預り申候共、未々私儀冥加二相叶御守可仕時

節二至り候ハ前々之通指戻シ私家之規模相失セ

不申様仕度奉頼候左候得者此度預り主る私方江

前振之趣証文指越預り目之証相立候様ニ

被為仰付被下置候者難有可奉存候以上、

寛延式年巳七月

加納久之丞印